

環境学習

ニュース
News

発行：茅ヶ崎市 環境部 環境政策課

電話：0467-82-1111

Eメール：kankyouseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

この環境学習ニュースは、子どもたちの環境意識の向上に向けて、学校教員の方々に役立てていただくことを目的に発行しています。右記の二次元バーコードからオンラインでもご覧いただけます。



～環境フェア2022にご協力いただきありがとうございました～

10月2日(日)、茅ヶ崎市役所にて「ちがさき環境フェア2022」を開催しました。環境フェアは、『未来へつなごう！環境にやさしいまち』をテーマに、未来のくらしと社会のために自分たちでできることを楽しみながら発見できるイベントです。



3年ぶりに開催した同イベントは、お天気にも恵まれて、約2000人にご来場いただきました。小中学校には、スクールエコアクション取組紹介や活動展示、ちらし配付、ポスター掲示等で御協力いただきましたこと、御礼申し上げます。

スクールエコアクション取組紹介

環境フェアでは、平成25年から平成30年まで「スクールエコアクション発表会」を実施し、中学生徒が学校生活での環境に関する取り組みを発表しておりました。平成30年で市内公立中学校の発表が一巡しましたので、令和元年からは、小学校の環境に関する取り組みを取材させていただき動画で紹介する「スクールエコアクション取組紹介」を実施しています。今年度は、円蔵小学校と室田小学校の取り組みを紹介しました。

円蔵小学校

円蔵小学校では、2年生による空き容器を使った作品づくり、4年生による地域のエコな魅力を紹介するエコツアー、6年生による学校をよくするために私たちにできることの取り組みを紹介しました。

2年生は、国語の授業で「たんぽぽのちえ」について学習し、ひとりずつ、たんぽぽを摘んで、たんぽぽがどのように変わっていくのかを観察しました。その際に、給食で出たプラスチックの空き容器を花瓶として利用し観察をしました。さらに、給食で出たプラスチック容器や自宅からお菓子の空き箱や包装紙などを持ち寄り、自分たちで計画を立てながら楽器を作成しました。

4年生は、円蔵小学校の学区にある豊かな自然の観察や、エコなお店の調査をして、3年生を連れて紹介するエコツアーを計画しました。あまりに暑い日が続いたため、残念ながら屋外のエコツアーではなく、教室内のプレゼンテーション形式での紹介になりましたが、神明神社の自然や、一本松公園の用水路、エコな取り組みをしているお店などを、クイズを交えながら3年生に楽しく紹介しました。

6年生は、国語の授業で「私たちにできること」の単元を学習し、そこから【学校をよくするためにできること】をテーマに、ひとりひとりが考えて提案および活動をしました。ごみの削減や分別、節電、節水、給食の残食を減らすなどの問題について、校内放送での呼びかけや、ポスターを掲示して啓発を行いました。



空き容器で作られた楽器
いろんなアイデアが詰まっています



節水やごみを減らすための啓発ポスター
節電を促すためのナツジなど

室田小学校

室田小学校では、1年4組のごみを減らす取り組みと、特別支援学級松の実教室の子どもたちによるエコキャップ回収の取り組みについて紹介しました。

1年4組は、学活の時間に、もったいないをなくそうというテーマで「エコ会議」を実施しています。エコ会議の話し合いから、クラスの燃やせるごみを減らす取り組みが始まりました。燃やせるごみの量を減らしていく中で、紙ごみを分別する意見が出て、紙は資源として分別することにしました。なお、室田小学校では、学校全体で「やさしい話し方」「あたたかい聴き方」の指導に力を入れていて、エコ会議でもしっかりと実践されていました。

また、市役所職員による出前授業でごみと資源の分け方・出し方などを学習した4年生が、学習を通しての交流として1年生全クラスへ出前授業の内容を教えました。

特別支援学級松の実教室の子どもたちは、松の実1の教室前に設置されているエコキャップ回収ネットのキャップがある程度たまると、バケツへ入れ替えて近くの松林公民館へ持って行く活動を行っています。エコキャップ回収活動は、たくさんの友達や地域の方々との交流を目的にはじまりました。松の実教室が開設された2020年当時6年生だった子が、エコキャップがワクチンになることを調べ、エコキャップ回収のために作成したポスターが今も回収ネットの設置場所に掲示されています。



クラスの燃やせるごみ
の重さを計りました



紙ごみを資源として分別
するために作成された
カミカミ君



松の実教室1の前に設置されている
エコキャップの回収ネット

スクールエコアクション活動展

9月28日(水)～10月2日(日)に市役所本庁舎1階市民ふれあいプラザ、10月8日(土)にイオン茅ヶ崎中央店でスクールエコアクション活動展を開催しました。

今年度は、松浪小学校、円蔵小学校、西浜中学校、中島中学校の作品展示と、円蔵小学校、室田小学校のスクールエコアクション取組紹介の動画を上映しました。

学校から配っていただいた活動展のお知らせをご覧になり、親子でご来場いただいた方が多く、展示作品や動画を楽しそうにご覧いただきました。



SDGsに関して、フェアトレードやツバルの海面上昇問題などについて、詳しく記載されたレポート



三浦半島荒崎海岸の壁新聞
荒崎海岸で発見した生きものや海
の環境などの記事がありました



海洋ごみやごみの減量など様々な
角度のごみの問題について、ロイロ
ノートで調べ、作成された資料



使用済のプラ容器や箱などを利用
して作ったドラムセットやギター
音がよく出る工夫もされています



親子で熱心に展示作品を
ご覧いただいています



スクールエコアクション取組紹介の
動画を上映しています
ご家族でご鑑賞いただきました

市の気候変動の状況や対策をまとめたHPをリニューアル！

市の気候変動の現状や対策をまとめたサイトをリニューアルしました。サイトの中には、「気候変動問題・脱炭素を動画で学ぶ」ページを作成し、【小学生向け】【中学生向け】におすすめの動画を掲載していますので、ぜひご活用ください。ご不明な点などがありましたら、ご連絡ください。

右記の
バーコードより
ご確認ください
ます。(市 HP)



目指せ！
カーボンニュートラル！



出前授業の実施報告

令和4年6月30日(木)、梅田小学校5年生(135人)を対象に、茅ヶ崎市環境政策課による出前授業を実施しました。

「知ろう！茅ヶ崎の環境への取り組み」の出前授業は、環境問題へ興味を持ってもらうための導入として、市の環境に関する取り組みを紹介しています。

講義では「自然環境」「生活環境」「地球環境」の3つについて紹介しました。「自然環境」では、清水谷の保全活動や外来種・特定外来生物の駆除、海岸の浸食対策について、「生活環境」では、茅ヶ崎市に流れる川や海の水質調査、公害対策、美化の推進について、「地球環境」では、地球温暖化対策や温室効果ガス、省エネルギーについて説明しました。

また、マイクロプラスチックや節水、省エネのことで私たちにできることについても案内しました。講義の途中では、クイズを出し、子どもたちに挙手で答えてもらいました。

講義最後の児童からの質問時間には、外来生物に関する質問がたくさんありました。



現在、小中学校には再エネ電気が供給されています！

2022年7月から市庁舎や小中学校、公民館、下水道のポンプ場など市内52施設で使用する電気を再生可能エネルギー100%の電気に切り替えました(契約先の主なエネルギーは風力発電です)。

再生可能エネルギー電気とは、太陽光・風力・水力など、自然の力をつかった電気をいいます。一般的な火力発電と異なり、発電時に温室効果ガス(CO₂)を排出しない地球にやさしい電力です。

市の施設への導入量は、約1,059万kWh(市の施設の電気使用量の約49%)で、年間約5,136t-CO₂の削減(市の施設で使用するエネルギー由来の年間CO₂排出量の約36%)を見込んでいます。

